

海に見える交流館クリエイティブスペース活用実証業務

プロポーザル審査講評について

1. 審査経過の概要

海に見える交流館クリエイティブスペース活用実証業務プロポーザルには、2社からご提案をいただきました。

審査の流れとしては、令和8年8月17日を提出締切としておりました参加表明書について参加資格可否の審査を行い、令和8年9月14日にプレゼンテーション・ヒアリングを隠岐の島町役場201会議室で実施し、審査員との質疑応答を行いました。その後、各審査員が提案された企画提案について実現性や的確性、独創性などの視点から評価を行い、各委員の平均点を算出しました。

審査会では、各委員の採点の考え方を元に協議し、総合的に判断した結果、特定非営利活動法人LoCoBridge様を最優秀提案者に選定しました。

2. 海に見える交流館クリエイティブスペース活用実証業務審査講評

この度のプロポーザルは海に見える交流館の有効活用に向けた各種業務の円滑な執行に寄与するため、7の審査項目において評価しました。

～最優秀提案の評価概要～

提案者の提案内容は、同種業務実績による確度の高い業務プロセスが確立されていきました。また、業務に対する理解度及び業務の基本方針において効果的かつ実施可能と判断できる基本方針や戦略の部分において、本業務での確実な業務の遂行が図られるものと評価されました。以上の評価から、隠岐の島町が選ぶ最適な提案であると判断しました。

～その他提案の評価概要～

その他の提案内容は、発注者との連携とプレゼンテーション及びヒアリングが評価されていましたが、同種業務実績による業務プロセスや事業方針にが、最優秀提案に比べ、相対的に及ばないものと判断しました。

審査委員会としては2社の提案を慎重に審査し、2社の熱意と努力、企画力に感嘆するところではありましたが、仕様書で示した業務内容の遂行、同種・類似業務の実績という面において確実性のある提案者を最優秀者といたしました。

最後に、本プロポーザルに参加され、貴重な時間と労力を費やされ、真摯に努力し提案していただいた皆さまに心より感謝いたします。

海に見える交流館クリエイティブスペース活用実証業務

プロポーザル審査委員長 橋本 博志